～畜産科学科トピックス～

【Ｚ３総合実習「放牧場のエサ箱作り」】

　総合実習（３年）では専攻別（酪農・養豚・養鶏）に分かれ、より実践的に家畜飼育や技術の習得を目指します。酪農専攻では１学期に引き続き、牛たちの放牧場整備としてエサ箱の改修を行いました。長年、使用していた台が破損していたため、生徒たちは実習の安全性と効率性を第一に設計からスタート。既存のエサ箱へ安全に給与するため、新しく踏み台の制作と既存の連動スタンチョン（牛を係留する装置）に箱型のエサ箱を新しく制作しました。踏み台とエサ箱を新しくしたことで、生徒も安全に実習することができ、牛たちも争うことなく給餌することができます。今後も牛舎が生徒にも牛たちにも優しい農場作りを目指していきます。



（写真：生徒たちで寸法を計測します）



（写真：木材とパイプを組み立てます）



（写真：協力して組み上げます）



（写真：完成したエサ箱と牛たち）